

中和幹線、高田バイパス線 都市計画(案)説明会の概要

日時 : 平成21年 9月13日(日) 14:00~16:00
場所 : 香芝市ふたかみ文化センター1F「市民ホール」
出席者 : 126名

【主な質疑応答(中和幹線、高田バイパス線に関するもの)】

<ルート・計画に関すること>

- 中和幹線の(仮称)新田尻交差点より、東西で自転車歩行者道路が北側と南側に設置されており連続性に欠ける。どちらか片側に統一し、連続性を持たせるべきではないか。
- 本路線は、近鉄線や原川、山地等に囲まれ、道路の導入空間が狭い中で、自転車や歩行者の利用者数を調査するとともに、沿道の利用状況等を鑑みて計画している。
基本的に片側に自転車歩行者道路を設置する計画とし、沿道利用の状況から設置箇所を設定している。

<事業の進捗に関すること>

- 中和幹線(下田工区)の開通予定は平成22年度と聞いていたが、平成23年度に遅れたのか。
- 県の道づくり重点戦略では、H23年度を目標としている。JR和歌山線交差部の工事について、地元調整に時間を要し、H23年度になった。
- 本来、この区間はもっと早く進めるべき区間だと思うが、ここまで遅れた理由は何か。
- 南阪奈道路の供用による交通状況の確認や、中和幹線に取り付く二上田尻線の構造上の課題があったため、調整に時間を要した。
- 民主党政権になったことによるこの区間の進捗への影響はどうなるのか。
- 政権交代による影響については分からない。
奈良県としては、この区間の整備を引き続き国に強く要望していく。
- 今後何年くらいで完成するのか。
- 事業化していない都市計画手続の段階でお答えすることはできないが、一般的には事業化後、完成までに約10年を要する。
- 中和幹線の葛城川の橋梁部の完成時期はいつか。
- その区間は大和高田市の事業区間となるが、大和高田市からは平成22年度完成と聞いている。
- 北今市の部分の完成時期はいつか。
- 平成23年度の完成を目指している。

<都市計画の手続に関する事>

- 縦覧の時期はいつか。
 - 早くとも、11～12月になると考えている。縦覧の時期や場所については、後日市の広報誌などでお知らせする。
- 自治会名で意見書の提出は可能か。
 - 自治会名など団体名での提出は認められないが、自治会長など代表者の氏名で提出いただくことは可能。
- 今回の説明範囲より西側に一部香芝市域の箇所があるが、その部分の計画変更はどうなっているのか。
 - 当該箇所は大阪府により柏原大和高田線として決定されている。現在、大阪府が都市計画変更の手続を進めている。

<その他>

- 中和幹線が整備されても、大阪側の柏原ICから西側は2車線のままであり、ボトルネックとなる懸念があるが、大阪府と連携して渋滞対策を講じるべきではないか。
 - 交通計画に際しては、個別路線だけでなく広域的なネットワークとして検討する必要がある。将来交通量から、中和幹線を利用する交通の約4割が柏原ICを利用すると見込まれており、中和幹線整備と柏原IC前交差点の右折レーン延長を行うことで、柏原ICへのアクセス向上が図れる。
 - 柏原ICから西側については、状況を見ながら、ハード整備だけでなくソフト施策の活用等も含めた対策が必要となる場合もある。
 - しかしながら、現段階で決定している事はない。
- 現在でも国道165号は騒音をまき散らすバイクが通っているが、道路が整備されるとこのようなバイクが更に増加すると思われるが、それらの対策を行わないのであれば、この道路計画には反対である。(意見)